

藤樹先生生誕400年祭記念事業

藤樹先生の「まじろを、

すべての人に

市民の力を結集し伝えます

藤樹先生生誕400年記念市民劇

藤の樹と風と

— 中江藤樹物語 —

中江藤樹生誕400年祭を締めくくる事業のひとつとして、いよいよ市民劇の公演が近づいてきました。

この市民劇は、400年祭メイン事業の一環として、演劇の上演を通じて藤樹先生について学び、教えを継承していくことと、昨年12月に上演実行委員会を発足し活動を始めました。

脚本は劇作家大峰順二さんによるオリジナル、主役級にはプロの役者を起用しながら、多くの市民出演者・スタッフが練習と準備を重ねています。

▼日時

9月21日(日) 2回公演

昼の部 / 14時開演
夜の部 / 18時開演

(会場は開演の30分前)

▼場所

藤樹の里文化芸術会館

▼料金

一般 1,000円
高校生以下 500円

全席自由

本番を目前に控え、練習も大詰めです。

生の舞台は、映画やテレビとは違う素晴らしさがあります。皆さんに、藤樹先生のところを伝えようと出演者・スタッフ一同一生懸命がんばりますので、ぜひ公演にお越しく下さい！



大野了 佐役

大野了
佐の役柄

は、自分に似通った

面とまったく違う面とが両方あります。今回この市民劇

で演じることで自分にはない部分を可能な限り吸収し、これからのいろんな活動につなげていきたいと思っています。

もともと知らない人と一緒に演劇をすることは大変な面もありますが、この新しいつながりを大事にしながらいっしょに演劇を楽しむことができたらと思っています。



上山大介さん

おうめい 嘸鳴フォーラムin高島

歴史上の人物を地域づくりに活かす全国12自治体の市長が高島市に集い、ふるさとの人を活かした子どもたちの人づくり、心そだてをテーマに、それぞれの取り組みを発表しあい、衆知を集めてよりよき教育のあり方、まちづくりのあり方を探ります。

▼日時

9月27日(土)

13時30分～17時

▼場所

今津サンブリッジホテル

▼参加費 無料

▼定員 200人

(定員になり次第締切)

「嘸鳴」とは

中国最古の詩集「詩経」に出てくる言葉で、鳥が仲間を求めて鳴き交うという意味であり、転じて仲間を求めて切磋琢磨しながらともに学び、ともに成長し合う姿を表します。

(関連行事)

ふるさと先人交流会

▼日時 9月27日(土)

17時30分～19時30分

▼場所

今津サンブリッジホテル

▼参加費

1人5,000円

視察研修会

▼日時 9月28日(日)

8時30分～10時

▼場所

市内藤樹関連史跡

▼参加費

1人3,000円

(バス代、入館料、昼食代含む)

※「ふるさと先人交流会」「視察研修会」の参加は、「嘸鳴フォーラムin高島」に参加される方のみとさせていただきます。

※視察研修会に参加の方は、藤樹心学フォーラムにも参加いただけます。

「嘸鳴フォーラムin高島」に参加を希望される方は、住所、氏名、電話番号、参加される内容をご記入の上、FAXまたは郵送で実行委員会事務局までお申し込みください。

藤樹心学フォーラム

藤樹先生の残された知的遺産を次世代に引き継ぐとともに、郷土の偉人を活かしたまちづくり、人づくり、心そだてをめざすことを目的に、3月7日の生誕祭を最初に、6月28日の東京大会など様々な記念イベント、行事を開催しました。9月27日(土)、28日(日)の「嘸鳴フォーラムin高島」「藤樹心学フォーラム」でフィナーレを迎えます。お誘いあわせの上フォーラムにぜひお越しください。

〔第1部〕

10時～12時30分

藤樹先生から学ぼう

『孝』 ～こころの絆～

中江藤樹生誕400年祭記念「お父さんお母さんへの手紙募集」最優秀作品の朗読と、作家・童門冬二さんの講演を通して、「こころの絆」について、ともに学び、ともに考えます。

〔第2部〕

13時～16時

藤樹先生から学ぼう

『恕』 ～未来を担う子どもたちに伝えるもの～

中江藤樹生誕400年祭のフィナーレを飾って、高島市民が一堂に会して、楽しく学び合うイベントを開催します。

9月28日(日)

▼場所

高島市民会館

▼参加費 無料(自由参加)

▼定員 700人

〒940-0801 高島市安曇川町中455番地(教育委員会社会教育課内)
TEL (077)320-3072 FAX (077)320-4457